



さんさん通信

2/3月号

VOL. 32

2014.2.1

子育てひろばさんさんさん

～こんにちは、“子育てひろばさんさんさん”です～

ひろばってなあに？

「ひろば」は気軽に立ち寄り、誰かに会える
フリースペースです。

誰でもいつでも参加できます。
子育て中の親子のための ひろば です。
誰もがゆっくり育ちあう場所です。



おいでよ!
さんさんひろば

さんさんひろばは

毎月第1・3・4・5月曜日と
第2火曜日

午前10:30～午後3:30まで

1スクエアビル 3F 親子交流室

さんさんひろば、市民活動プラザで5年間、ありがとうございました。

はじめは2008年の12月でした。当時の市民活動プラザの方から親子交流室で何かできないだろうかとご相談がありました。諸富の「ふれあい広場」のお手伝いをしていた私たちは、旧佐賀市内からの利用者が少なくないことを知り、佐賀の真ん中にも親子で気軽に立ち寄れる“ひろば”があるといいね、と話し合っていたところでした。いろいろな準備をして2009年1月26日「さんさんひろば」オープンの日がついこの前のことのように。この5年間に「さんさんひろば」を訪れた親子はのべ1025組、2126名（おとな1025 子ども1101）になりました。本当にたくさんの笑顔、笑顔、・・・ときどき泣き声、そして笑顔。いろいろなお母さんがいて、いろいろな子どもさんがいて、子育て中の親子の交流の場として、また学び合い育ち育てあう仲間との出会いの場として利用させていただいていると感じています。私たちスタッフも自分たちの子育てをふりかえりながら、利用者の皆さんからたくさんのことを学ばせていただいているところです。最初の利用者はもう小学生になっています。「上の子のとき来ていました」とまた赤ちゃんを連れてきてくださったり、「引っ越してきたばかりで・・・」といらしたお母さんと「また転勤で・・・」とお別れがあったり、小さなドラマを繰り返しながら『ひろば』を育てていただきました。今年4月、市民活動プラザが移転することになりました。それに伴って「さんさんひろば」も“お引越し”します。まだ開設日・時間などは調整中ですが、新しい市民活動プラザ、新しい「さんさんひろば」にもどうぞ遊びに来てください。4月以降の開設については改めてお知らせしたいと思いますので、どうぞよろしく願いいたします。



～移転後の住所～

佐賀市白山2丁目1番12号 佐賀商工会館ビル7F
佐賀市 市民活動プラザ





これからのさんさんひろば

2月

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3 節分 さんさんひろば	4 立春	5	6	7	8	9
10	11 建国記念日	12	13	14 	15	16
17 さんさんひろば	18	19	20	21	22	23
24 さんさんひろば	25	26	27	28		

自宅から行きやすい場所なので利用しています。部屋の広さは子どもにとってちょうどよく大きな窓からほどよい光が差し込んで気持ちよく遊べます。本やおもちゃがいろいろあって、自宅と違った子どもの様子が見られていいです。いろいろな年齢の子どもたちと接する機会があるのも嬉しいです。

自宅から近いこともあって気軽に立ち寄ることができ、いつも温かいスタッフが迎えてくれて親子でリフレッシュできる場所です。4月から新しい「ひろば」になっても、変わらず継続してほしいと思います。

Mama's VOICE

はじめは子ども連れていける場所を探して「ひろば」を利用させていただきました。こじんまりとしてアットホームな雰囲気が入って今も通っています。ママ同士、スタッフとも話しやすい広さでよかったです。

このひろばに来るといつも温かく迎えてくれるスタッフや利用者の方がいて親子ともリラックスできる大好きな場所です。引き続きたくさんの方の親子の「支え」でいてください。

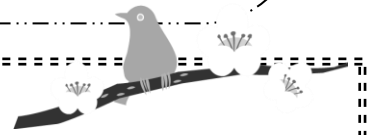
娘が4か月から利用しています。窓が大きく、天気の良い日はぽかぽかと気持ちよく過ごすことができました。和気あいあいと、ゆったりとしたスペースでくつろげる「ひろば」です。

～節分について少し・・・～

2月3日は節分ですね。節分は季節を分ける意味があり、立春・立夏・立秋・立冬それぞれの前日が節分の日となります。なかでも立春を一年の初めと考えられたことから、「節分」というと春の節分2月3日を指すようになってきました。季節の変わり目には邪気が入りやすいと考えられ、邪気や厄の象徴とする鬼に豆をぶつけて邪気を祓い福を呼ぶ豆まきをしますが「魔の目がけて豆を投げれば魔滅する。」ということばもあるそうです。炒った豆を自分の年よりひとつ多く食べると丈夫になり風邪をひかないそうですが、半世紀以上生きている私は・・・ハイ、とても楽しみです。(´▽`*) また、最近あまり見られなくなりましたが、いわしの頭を焼いてヒイラギの棘に刺し健康祈願をして、玄関や戸口に置くおまじないもあります。いわしの臭いと痛いヒイラギの棘で鬼を追い払うそうです。(終翳) 地域によりやり方は違うようですが、2月3日は日本の各地で賑やかな声が聞こえるといいですね。

忙しい社会に生きていると季節の行事やならわし礼節を忘れてしまいがちです。節分に限らず桃の節句・端午の節句・七夕など季節の区切りに心を寄せていきたいものです。

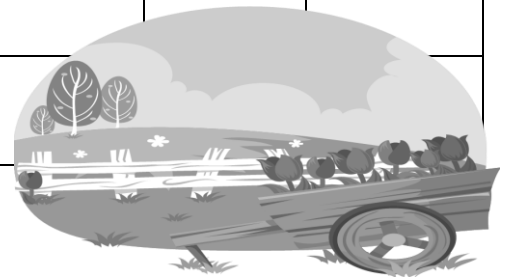
By Catha





3月

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3 ひな祭り さんさんひろば	4	5	6	7	8	9
10	11 さんさんひろば (絵本のひろば)	12	13	14	15	16
17 さんさんひろば	18	19	20	21 春分の日	22	23
24 さんさんひろば	25	26	27	28	29	30
31 お引越	iスクエアビル 最後のひろばです					



3月の子育て講座は・・・

絵本のひろば

11日(火) 11:00～ (さんさんひろば)

この1年で子ども達は、本当に大きくなりましたね。歩けるようになったり、言葉をたくさん話せるようになったりと・・・。

3月は、“成長”を喜ぶお話会です。どうぞお楽しみに。



近ごろ こんな本・・・

昨年末、市立図書館で見つけた本です。「健康のためなら死んでもいいのか?～子育て・食事の誤解と偏見～」(2011 ㈱金曜日 刊) 小児科医毛利子来^{たねき}先生と管理栄養士 幕内秀夫先生の対談集でした。ショッキングな題名にひかれて開いてみると、「さんさんひろば」でも話題になっている断乳、離乳食をはじめとして、学校給食やダイエットの問題まで、幅広く食べること・健康について語り合われた1冊です。「断乳どうでした?」「離乳食、なかなか食べてくれなくて・・・」

乳幼児の子育て中は毎日毎日、ちいさなスプーンの1さじごとに一喜一憂しているお母さんの姿は今も変わりません。ところがこの本の目次を見ると、「おっばいは無理矢理やめなくてもいい」「ピーマンは食べなくていい」「あかちゃんにまかせておけばまちがいない」「お母さんは被害者」・・・どんどん気持ちが軽くなります。「まさか?」と思ったらぜひ一読を。

毛利子来先生の「赤ちゃんのいる暮らし」「幼い子のいる暮らし」(筑摩書房)は、初めての子育てのときとても助けられた本だったことを思い出しました。(C)

おひぎdeコンサート2013

「おひぎdeコンサート2013」が、さる2013年12月7日(土)佐賀市立図書館多目的ホールにて、55家族(171名)の参加で開催されました。

今回で5回目となるこのコンサートですが、開催のお知らせとともに申し込みが相次ぎ、キャンセル待ちをお願いするほどでした。演奏者とも打ち合わせを重ね、季節がら天候の心配をしながらプログラムの準備などをすすめていきました。

当日は、チェロの中原豊子さん、ピアノの百武なお子さんの息のあった演奏で、初めてコンサートに参加した子どもたちも、お母さんお父さんのおひぎで曲にのって体をうごかしたり笑顔を見せたりと楽しい様子でした。

アンケートでは、“生でチェロ、ピアノの演奏を聴けて楽しく気持ちが温くなりました。”“目の前で楽器が見られてとてもうれしかった。”

“演奏者の言葉も、今、育児真最中の私が元気づけられました。”“気を張らずにすばらしい音楽にふれました。”など、たくさんの感想をいただきました。

この事業は、佐賀市民活動支援制度「チカラット」支援事業として開催することができました。皆様のご理解とご支援にあらためて感謝いたします。



(M.T.)

心の箸やすめ

“寒いね”と話かければ “寒いね”と答える人のいる あたたかさ

歌集「生れてバンザイ」(俵 万智) より

毎日あつという間に慌ただしく過ぎ、夜子どもが深い眠りについたとき、寝顔だけ見ればすべてを忘れて幸せだった！寝顔にふっと笑いかけると子どももにこっと笑って答えてくれる不思議な幸せな時間でした。

「おはよう！」 「おはよう！」 「ただいま！」 「おかえり！」 「お母さん！」 「なあに！」

「あのね！」 「なあに！」

家族！ 仲間！ お友達！っていいですね！

大きくなっても相談相手になってくれるかな？



(M.T.)

私たち「子育てひろばさんさん」は、多くのおとなが手をつなぎあって子育てを支援していくことが大切だと考えています。「さんさんひろば」をいっしょにやってみませんか？

スタッフ募集中!



お問い合わせ・入会申し込み

子育てひろばさんさん

佐賀市駅前中央1丁目8-32 iスクエアビル3F 市民活動プラザ No.103

TEL/090-3011-0333 FAX/0952-40-2011

※ この通信は キリン福祉財団 子育て公募助成金 で発行しています。

